

平成 20 年度環境技術実証事業検討会ヒートアイランド対策技術分野  
(オフィス、住宅等から発生する人工排熱低減技術)  
地中熱・下水等を利用したヒートポンプ空調システム小WG (第 2 回)  
議事要旨

1. 日時：平成 21 年 1 月 23 日 (金) 10:00～12:00
2. 場所：株式会社三菱総合研究所 大会議室
3. 議題
  - (1) 第 1 回小 WG 議事概要
  - (2) 実証試験要領について
  - (3) 今後の検討スケジュールについて
4. 出席検討員：藤井光 (座長)、足永靖信、今泉幸彦、大岡龍三、大嶋邦彦、森川泰成、  
欠席検討員：浜田眞之
5. 配布資料

|      |                  |
|------|------------------|
| 資料 1 | 第 1 回小 WG 議事概要   |
| 資料 2 | 実証試験要領 (案)       |
| 資料 3 | 今後の検討スケジュール (予定) |
| 参考資料 | サーマルレスポンス試験について  |

## 6. 議事

会議は公開で行われた。

### (1) 第1回小WG 議事概要

- ・ 事務局より、資料1に基づき、第1回小WGの議事録案の内容を確認した。

### (2) 実証試験要領（案）について

- ・ 資料2にしたがって、事務局より実証試験要領案について説明がされた。
- ・ 実証試験の進め方に関して、概ね実証試験要領（案）に示す内容で問題ないとの合意が得られた。
- ・ 実証試験の適用範囲に関して、概ね実証試験要領（案）に示す内容で問題ないとの合意が得られた。実証機関の対応能力を勘案しつつ、できるだけ広い範囲の、多様な事例を適用範囲とできるように、要領内の規定を修正することが確認された。特に、竣工済みの技術は、実証項目として規定する性能を示すことが可能である限り適用範囲とできるように、要領内の規定を修正することが確認された。
- ・ 関連組織が作成や提出すべき書類及びその内容に関して、概ね実証試験要領（案）に示す内容で問題ないとの合意が得られた。実証項目に関しては、関連組織の負担が過度にならないよう、またCO<sub>2</sub>排出削減効果及びヒートアイランド抑制効果をより明確に示すことができるよう、修正することが確認された。

### (3) 今後の検討スケジュールについて

- ・ 事務局より資料3に基づき、今後の検討スケジュールについて説明がされた。

### (4) その他

- ・ 特に発言なし。

(文責：環境省水・大気環境局環境管理技術室 速報のため事後修正の可能性あり)